

事務事業名		児童クラブ設置運営事業			会計	一般会計						
H27担当課等名		学校教育課		H27係等名	保健給食係		H26係等名	保健給食係				
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			事業種別	政策	開始	S45	終了	
		施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実								
目的	対象(誰・何を)	放課後家庭に保護者のいない小学生児童及びその保護者					対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	放課後留守家庭児童の安心して過ごせる場所の確保 保護者が安心して働けるようにする						放課後留守家庭の小学校低学年の登録申込児童数		424		
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合						放課後留守家庭の小学校高学年の登録申込児童数		73		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	市の運営する児童クラブ利用低学年児童数/申込者数(%)			100	100	100	100				
	定性目標											
事業概要	<p>児童福祉法第6条の3第2項に規定される放課後児童健全育成事業を実施する児童クラブの設置及び運営を行う。</p> <p>1 放課後留守家庭のいわゆる「鍵っ子」の居場所づくりをし、家庭に代わって児童の健全育成を行う。 飯田市放課後児童健全育成条例にもとづき、飯田市内で実施される放課後児童健全育成事業について推進を図る。</p> <p>2 民間保育園が実施する学童保育事業について、主管する子育て支援課と連携して支援する。</p>											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	<p>1 児童クラブの運営 (1)児童クラブの実施箇所数 (2)放課後留守家庭の児童の受入 2 巡回指導員の配置 (1)児童クラブ運営に係る標準化を図るための巡回指導を配置する (2)児童への指導、保護者との連携について巡回指導する 3 松尾第3児童クラブの定員増による、児童厚生員の増員 4 AEDのバッテリー交換</p>				<p>1(1)児童クラブ実施箇所数(市) (2)登録児童数 2(1)巡回指導員数 (2)巡回指導回数 3児童厚生員の増員数 4設置箇所数</p>				<p>15カ所 506人 1人 月1回 1名 7箇所</p>			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		67,204	62,681	62,119	68,042	(県)放課後子どもプラン推進事業補助金 18,878千円(国1/3、県1/3)、(そ)太陽光発電 収入 571千円						
国庫支出金												
県支出金		47,026	31,267	18,878	41,550							
起債												
その他		603	450	571	450							
一般財源		19,575	30,964	42,670	26,042							
人件費計(千円)②		1,144		1,144								
正規職員所要時間		320		320								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		68,348	62,681	63,263	68,042							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>各児童クラブで利用希望者の増加傾向にあり、定員の割増までを目安に受入ができた。 巡回指導員により日頃の運営と、支援を要する児童への対応の相談指導を行った。 26年12月議会に条例議案を提出。条例による最低基準を満たす職員体制を必須のものとして整備。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	支援を必要とする児童の利用が増加していることもあり、加配・代替職員の確保が課題となっている。利用希望者の増加傾向に対応して施設整備をしていく必要がある。										
	②改革提案	次期子ども・子育て支援事業計画にもとづき、利用定員増員を行っていく。										